

キラリタイム指導計画案 (ロング・ショート)

担当者 (大久保)

日時	平成24年2月14日 (火) 13:20~13:55
題材名	きって はって・・・
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広告紙の色がある部分を自由に切り取って、好きな模様や絵 (文字も可) に表す。 ・ 友だちの作った作品のよさを感じ取ることができる。
題材について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 震災復興や日々の生活の中で、人と人とが手を取り合って協力することの大切さを感じながら、心を込めて造形活動に取り組む題材である。 ・ 一人一人の作品が完成したら、さらにそれをつなぎ合わせて掲示し、鑑賞することを通して協力の輪を広げていきたい。 ・ 正しいはさみの使い方を知り、折り重ねた紙をていねいに切ることで、同じ形がみごとにつながる様子を楽しませたい。
準備物	<ul style="list-style-type: none"> ○ 横長の白い紙 ○ ピグマペン、パス、色鉛筆、はさみ
学習の流れ	<ol style="list-style-type: none"> 1 机上にピグマペン、パス、色鉛筆、はさみを用意しておく。 (用紙は、放送を聞いた後配る) 2 テレビ放送を視聴する。 3 紙を四つ折り(三つ折)に折って、人型をはさみで切り取る。 4 切り取った人型を開いて、ピグマペンで人を仕上げる。(顔や服装など) 5 パスや色鉛筆で色をつけて完成させる。
留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>放送前までに、児童の机にはピグマペン、パス、色鉛筆、はさみを用意しておく。</u> ・ 落ち着いて作品づくりに取り組めるよう言葉をかける。 ・ ていねいな線や、きれいな色で描くよう言葉がけをする。 ◎ <u>人型がバラバラに離れないように切ることを支援・確認する。</u>

(放送原稿)

キラリタイムの時間がやってきました。

さて、今日は、「切って、貼って・・・何ができるかな。」という題材です。みなさんが家から持ってきた広告紙や包装紙などの色のあるところを切り取って、好きな模様や絵を作っていきます。「あっ、これはいいな。」と思う形や色を見つけたら、すぐにはさみできりとりしてみましょう。では、心をこめて一生懸命にやってみましょう！

板書例

きって はって・・・

〔めあて〕

- ①こうこく紙を切って、楽しいもようや絵にあらわそう。
- ②友だちの作ひんのよさを見つけよう。

キラリタイム